

平成27年度 第57回 福井県PTA連合会 研究大会

「育もう、子どもと共に『感謝』と『勇気』」 ～チェンジ・チャレンジ・コミュニケーションのPTA～

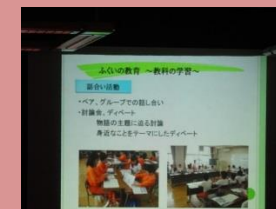
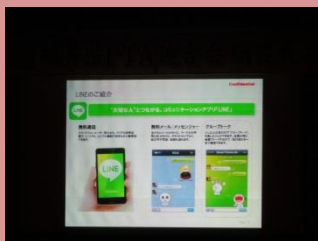


平成27年11月14日(土) 福井県生活学習館にて『第57回福井県PTA連合会研究大会』が行われました。
今年は3つの分科会に分かれて、各講演をお聞きしました。

第一分科会は「みんなで話そう！！～学カトップの背景に見えるもの～」と題して、県教育委員会主任の多田敏明氏にご講演頂きました。

第二分科会は「東日本大震災被災地の子どもたちの今～防災教育のすすめ～」として、東日本大震災支援チーム・チームふくいの東角操氏に被災地の現状について、また防災士ネットワークさばえの岸本直樹氏には「防育」についてお話頂きました。

第三分科会は「かしこいLINEの使い方～保護者入門編～」についてLINE株式会社の高橋誠氏に、LINEやインターネットの現状についてお話頂きました。

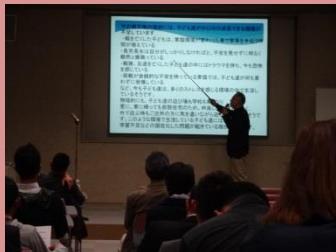


● 第三分科会 「かしこいLINEの使い方」講演の様子

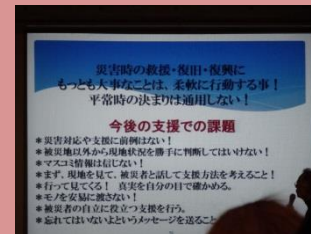
● 第一分科会 「みんなで話そう！！」講演の様子

私は、第二分科会の「東日本大震災被災地の子どもたちの今」の講演をお聞きました。

一番胸に強く残った言葉は、実際の被災以上に今現在の生活が私達の想像を絶するくらい過酷であるということ。離婚率の増加、自殺者数が実際の被災被害者数を上回るくらいであること、子ども達にその影響が大きいのしかかっていること…。建物などの復興がいくらか進んでいる様子をメディアなどで目にして、ホッとしていた自分が恥ずかしくなりました。今こそ本当に心からの支援が必要であり、現状を実際自分の目で見て感じる事がその第一歩であると学びました。そういった意味で今年度、福井市PTAで被災地交流事業を行ったことは、とても有意義な事業であったのだと改めて感じました。

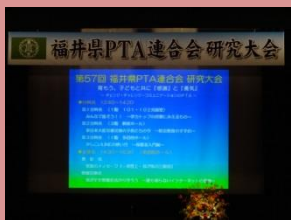


● 第二分科会 「東日本大震災被災地の子どもたちの今」講演の様子 東角 操氏



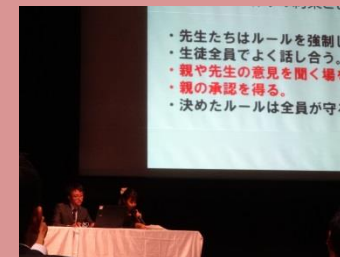
● 岸本 直樹氏

一筆啓上・我が家の三原則表彰式



● 会長賞 2 点、優秀賞 8 点、入選 20 点 「おめでとうございます！！」

情報交換会～我が子を情報社会から守ろう～



国見中・勝山中部中・名田庄中・武生第 6 中・丸岡中の 5 校の皆さんの発表後、県教育研究所相談部主任 鈴木俊邦氏より総評を頂きました。

● 子ども達が自ら考え話し合い、ネット利用のルールを決めたそうです。